



研究員検証授業



1月、後期研究員の検証授を実施しました。先行研究から学び、指導講師と検討を重ね、授業に活かしていきます。2月は研究をまとめ、3月14日(木)に研究報告を予定しています。

<小学校国語ICT 3学年>

糸満市立高嶺小学校
沖田亜梨沙

文章を理解したことに基づいて
自分の思いや考えをもち表現する児童の育成
～国語科文学的文章における
個別最適で協働的な学びを通して～



<小学校特別の教科道徳 3学年>

八重瀬町立東風平小学校
小久保亜樹乃

授業者の授業観の転換による主体的・
対話的な「学びのある」道徳科授業づくり
～発問とファシリテーションの工夫を通して～



2月の主な予定

| | | |
|----|---|------------------|
| 1 | 木 | しのめ教育相談～2/5 |
| 2 | 金 | 域内適応教室合同体育 |
| 6 | 火 | 沖適連担当者連絡会 |
| 8 | 木 | しのめ教室スタッフ会議 |
| 13 | 火 | 第2回研究協力園連絡会 |
| 14 | 水 | 組合議会 |
| 15 | 木 | 所内検討会 |
| 19 | 月 | 指導講師検討会～2/22 |
| 20 | 火 | 令和6年度長期研究員選考委員会 |
| 29 | 木 | しのめ感謝祭 |
| | | 沖縄女子短期大学連携推進会議 |
| | | しのめ教室スタッフ会議・判定会議 |



石垣市・宮古島市研究員と交流

琉球大学の「教員研修高度化支援」事業の一環で石垣市、宮古島市と島尻の3教育研究所の交流を行いました。石垣市、宮古島市の両研究員の授業を参観後、互いに研究について語り、情報交換し、今後の研究や授業改善に生かす有意義な時間になりました。



石垣研究員の授業研究会

沖縄女子短期大学生との交流

1月24日(水)沖縄女子短期大学の学生と研究員との交流を行いました。教職・保育士を目指す学生からの疑問・質問に対して先輩教師としてこれまでの実践事例を紹介し、グループで一緒に考える交流を行いました。就職に関するちょっとした不安と、子どもたちと関わる意欲を学生から感じました。学生からは、下記のように現場を意識した質問が多くありました。

- 学習に差がある場合、個々への対応をどうしたらいいですか？
- 実習でグズって動かない子がいました。全体を見つ、その子への対応はどうしたらいいですか？
- 信頼関係を築くために意識していることは何ですか？

～働き方改革～

「働き方改革」の目的は？・・・

「沖縄県公立学校における働き方改革推進に係る時期プランの方針等」において、時期プランの目的を「教職員一人一人が、良好な人間関係を築き、心身ともに健康で本来の職務に専念し、児童生徒と共に学び、成長しながら、専門性を十二分に発揮して、よりよい教育活動を遂行できる教育環境を整える。」としています。働き方改革と聞くと勤務時短に意識が向きがちですが、働きがいも大切です。県の方針にある3軸・6視点(下表)を実感できる環境を整え、子ども達へよりよい教育を！

| 働きやすさ | 働きがい | 心身の健康 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○同僚・管理職との良好な人間関係の構築 ○個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒・保護者との信頼関係の構築 ○資質能力の向上や専門性の発揮 | <ul style="list-style-type: none"> ○心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成 ○長時間勤務の改善 |